

ポリスメール むなかた

編集/発行
宗像警察署
【連絡先】
TEL 36-0110



ふっけい君

SNS上のお金の話、警察官かたりの「オレオレ詐欺」に注意！

- SNSを利用した著名人をかたる投資詐欺や恋愛感情を悪用したロマンス詐欺、警察官を名乗る者からのニセ電話が発生しています！！
- SNS上のやりとりの相手から、「絶対儲かる」「元本保証」等警察官を名乗る者から、「逮捕状が出ている」「資金調査のため口座番号が必要」等のワードが出たら要注意、警察に相談を！！



国際電話によるニセ電話詐欺に注意！！

～電話番号の始めに+1や+44などが表示されたら国際電話です～
このような表示の電話には出ない、かけ直さないことが重要です。

電話に出てしまうと… 通信事業者や警察官を名乗る犯人から

犯人



電話料金が未納になっています

あなたには、犯罪に加担している容疑が掛けられていますので、身の潔白を証明するため現金を振り込んでください

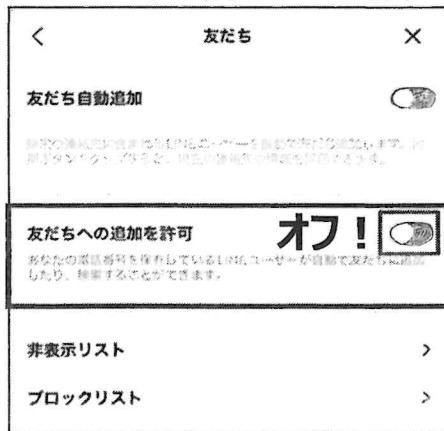
などと言われお金を騙し取られるかもしれません

知らない人からメッセージや友だち登録を防ごう！

- 犯人からの被害時の連絡方法はLINEが約9割！
- 犯人グループからのメッセージや友だち登録を防ぐため、設定を！



【ホーム】→【設定】→【プライバシー管理】
をタップ→【メッセージ受信拒否】をオン



【ホーム】→【設定】→【友だち】をタップ
→【友だちへの追加を許可】をオフ

ポリスメール むなかた

編集/発行
宗像警察署
【連絡先】
TEL36-0110



ふっけい君

水の事故の未然防止対策

令和6年中 49件発生

① 気象情報を確認しましょう。

気象情報を事前に確認し、注意報や警報が出ていないか確認しましょう。

② 健康管理に気をつけましょう。

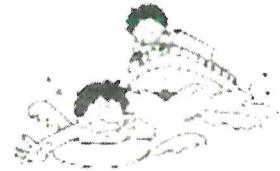
体調が悪いとき、お酒を飲んだときは、海や川等に入らないようにしましょう。

③ 遊泳時の安全を確保しましょう。

危険区域や遊泳禁止区域には立ち入らず、遊泳できる場所でも、水深、水流を考慮し、安全な方法で遊泳しましょう。

④ 保護者が付き添いましょう。

子どもを水遊びさせるときは、保護者等が付き添い、絶対に目を離さないようにしましょう。



⑤ ライフジャケットを活用しましょう。

遊泳、釣りやボートに乗るときなどは、ライフジャケットを必ず着用しましょう。

山の事故の遵守事項

令和6年中 54件発生

① 無理のない登山計画を立てましょう。

自分の体力・経験・技術に応じた無理のない登山計画を立てましょう。

② 登山計画書(登山届)を作成・提出しましょう。

登山する際は、家族等に予定を伝えておいてください。

また山を管轄する警察署、交番等に登山計画書(登山届)の提出をお願いします。



③ 装備品・携行品を確認しましょう。

食料品・飲料水・スマートフォン・携帯電話・雨具・

防寒具・登山靴・懐中電灯等を準備しておきましょう。

登山計画書の電子申請は
こちら

④ 情報収集しましょう。

最新の気象情報や登る山の情報等を事前に情報収集しておきましょう。

⑤ 下山の時こそ注意し、道に迷ったら引き返しましょう。

下山時は、足腰に疲労が溜まり、注意力が低下して転倒や滑落しやすくなります。

道に迷ったときは、無理に進まず、来た道を引き返しましょう。

ポリスメール むなかた

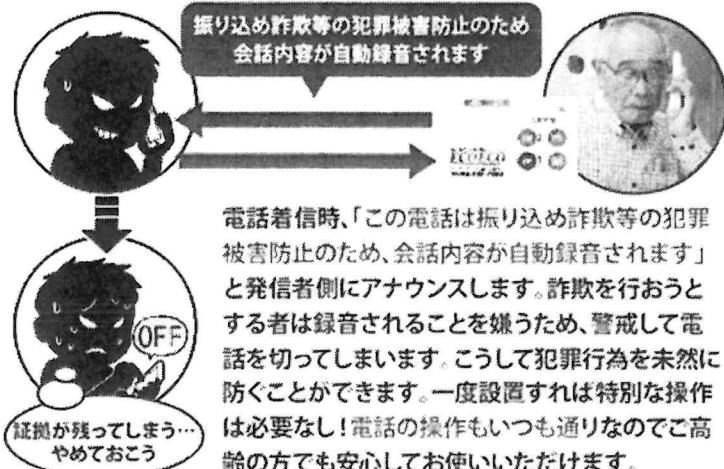
編集/発行
宗像警察署
【連絡先】
TEL36-0110



ふっけい君

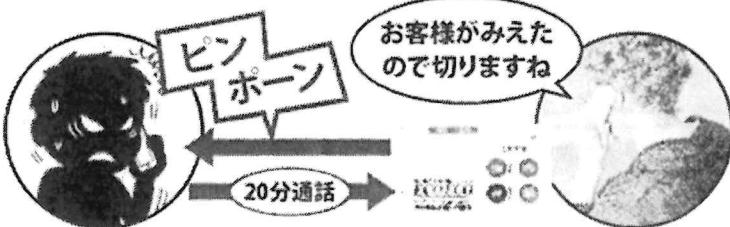
防犯機能付機器の特徴について

警告メッセージで犯罪抑止



電話着信時、「この電話は振り込め詐欺等の犯罪被害防止のため、会話内容が自動録音されます」と発信者側にアナウンスします。詐欺を行おうとする者は録音されることを嫌うため、警戒して電話を切ってしまいます。こうして犯罪行為を未然に防ぐことができます。一度設置すれば特別な操作は必要なし!電話の操作もいつも通りなので高齢の方でも安心してお使いいただけます。

新機能『あっと驚くピンポンモード』



着信後、通話時間が20分経過すると、通話中に「ピンポン」という音を流します。通話相手にチャイム音を鳴らして来訪者を装うことで、着信者が通話を切るきっかけを作ります。通話時間が30分経過すると、「巧妙な詐欺の電話が多発しています。ご注意ください」というメッセージが受信者に流れ注意を促します。

会話内容をしっかり録音

警告メッセージを流しても通話を続けてきた場合、会話内容を自動で録音します。万が一の際は音声データを警察へ提出することで犯人逮捕につなげることができます。



犯人は自分の声が録音されることを嫌がりますので、機器を設置するのは大変有効です。設置につきましては『無償』です。

※ 数に限りがありますので、配布終了の際はご了承ください。

設置につきましては

宗像警察署 生活安全課

0940-36-0110(案内ガイダンス3)

までお電話でご相談ください。

警察官が設置にお伺いします

ポリスメール むなかた

編集/発行
宗像警察署
【連絡先】
TEL36-0110



ふっけい君

ニセ電話詐欺防止のため 防犯機能付機器を設置しませんか？

- ① 非通知、迷惑電話等の着信を自動で拒否できるサービスや
電話に出る前に相手の電話番号を確認できるサービスを受けましょう。

※ 契約の各電話会社にサービスの確認をしましょう。

- ② 国際電話利用契約の利用休止の申し込み
警察署にて休止の申し込みができます。

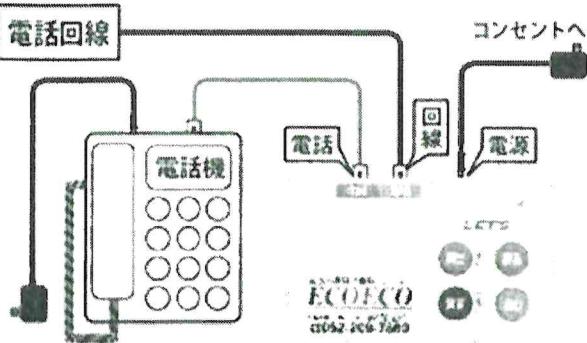
※ 申込みについては宗像警察署 0940-36-0110(生活安全係)にお電話ください。

- ③ ニセ電話詐欺防止のための防犯機能付機器の設置



簡単に取り付け可能

電話回線と電話機の間に接続するだけ。工事も工具も要らないので機械が苦手な方も安心です。



※設置できない機種の電話機もあります。

ニセ電話の多くは自宅の固定電話に掛かってきます。

現在、被害防止に効果的な機器を『無償』で配布しております。

機器は警察官が設置しますのでご安心ください。

機器設置のご相談は
宗像警察署まで☎
0940-36-0110
(生活安全係)